







みずほ銀行と「Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンス」融資契約を締結

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、株式会社みずほ銀行（以下、みずほ銀行）との間で「Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンス」(*1)の融資契約を3月22日に締結しました。

Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンスは、サステナブルファイナンスの1つであり、ポジティブ・インパクト金融原則(*2)に基づき、企業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブな影響とネガティブな影響）を包括的に分析・評価し、「ポジティブなインパクトを生み出す意図を持つ取り組み」と確認された場合、その活動の継続的な支援を目的として融資が行われるものです。

本契約締結にあたり、特にSDGsの目標達成に対してインパクトを与える活動として、以下のテーマについて定性的、定量的に評価されました。尚、株式会社日本格付研究所(JCR)から本件評価にかかるポジティブ・インパクト金融原則への適合性、および環境省のESG金融ハイレベル・パネル設置要綱に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースが纏めた「インパクトファイナンスの基本的考え方」との整合性についての第三者意見書(*3)を取得しています。

インパクト	KPI	目標・方針	SDGs
雇用	重大な事故災害及び労働災害防止に向けた取り組み	取り組みの継続	
廃棄物 資源効率・ 安全性	自社国内生産拠点でのエミッション率 (デンカグループ)	ゼロエミッションの維持	
気候	温室効果ガス排出量 (Scope1+2、デンカグループ)	2030年度：50%削減 (対2013年度比) 2050年度：ネットゼロ	
	再生可能エネルギー発電能力拡大への取り組み	再生可能エネルギー発電能力拡大への取り組みの継続	
	カーボンニュートラル実現に向けた具体的取り組み	環境貢献商品、CO ₂ 回収技術実装化、プラスチックを循環利用するケミカルリサイクル技術等、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みの継続	
包括的で 健全な経済	女性管理職の割合	2024年度: 対2020年4月比 2倍(3%)	

当社は「化学の未知なる可能性に挑戦し、新たな価値を創造（つくる）ことで、社会発展に貢献する企業となる。」を使命に掲げ、1915年の創立より、化学工業を基盤としたモノづくりを通じて、社会の発展に貢献し、社会から信頼される企業を目指してまいりました。この使命の下、取り組むべきマテリアリティ（経営最重要課題）を13の項目で構成・選定し、国連が提唱するSDGsとの関係性を整理（*4）、達成に向けた取り組みの進捗・成果を統合報告書（デンカレポート）およびESG情報サイト（*5）にて公表しています。

当社は今後もSDGsを羅針盤に、誰よりも上手にできる仕事で全ての方がより良く生きる世界をつくる、社会にとってかけがえのない企業を目指してまいります。

以上

<契約概要>

アレンジャー	みずほ銀行
参加金融機関	国内金融機関 11社
契約締結日	2022年3月22日
融資実行日	2022年3月24日

(*1) Mizuho ポジティブ・インパクトファイナンス

詳細はみずほ銀行プレスリリースをご確認ください。

<https://www.mizuho-ir.co.jp/company/release/2021/pif0625.html>

(*2) ポジティブ・インパクト金融原則

国連環境計画・金融イニシアティブ（1992年の地球サミットに続き、持続可能な金融を推進する目的で設立された国連環境計画とグローバル金融セクターとのパートナーシップ）の銀行および投資メンバーであるポジティブ・インパクト・ワーキンググループが2017年に発表したSDGs達成に向けた金融の共通枠組みであり、持続可能な開発の3側面（環境・社会・経済）についてポジティブ・ネガティブの両面からインパクト評価を行う包括的内容となっています。インパクト特定のツールとして気候、水、エネルギー、生物多様性、文化・伝統等22のカテゴリーからなるインパクトレーダーを提示しています。

(*3) 株式会社日本格付研究所(JCR)のホームページ <https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

(*4) SDGs達成を目指すデンカのマテリアリティ（13項目）

カテゴリー	マテリアリティ(13項目)	関連するSDGs	
		モノづくりの責任	ソリューションの提供
安全最優先	保安防災 労働安全衛生と明るく快適な職場環境づくり		
製品・技術	持続可能な社会発展に貢献する 新たな製品・技術の創造		
	製品の安全		
コーポレートガバナンス 信頼される企業活動	企業理念の浸透と企業風土の改革 コーポレートガバナンスの強化		
	法令の遵守、企業倫理の徹底		
働く人の幸せ	人財育成・技術の伝承		
	多様性尊重(ダイバーシティ)と 機会均等への配慮		
環境の保全	ワークライフバランスと従業員の健康増進		
	大気・水・土壌等の環境汚染防止 気候変動対策推進(温暖化防止、温室効果 ガス排出抑制、気候変動への適応)		
社会との対話 パートナーシップ	企業情報の適時・適切な開示と 双方向コミュニケーションの確立		

(*5) ESG情報サイト <https://denka.disclosure.site/ja>

本サイトは、デンカグループのESG経営情報（環境・社会・企業統治）を網羅的にステークホルダーの皆様が発信することを目的としています。

【ご参考：本件に関する過去プレスリリース（当社ホームページ）】

- ・ 2021年9月30日「三井住友銀行と「ESG/SDGs 評価シンジケートローン」融資契約を締結」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/931/20210930_denka_esgfinance.pdf
- ・ 2021年3月26日「環境融資評価で最上位スコア“AA”を取得し、「Mizuho Eco Finance」契約を締結」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/835/20210326_denka_ecofinance.pdf
- ・ 2021年1月29日
「新青海川発電所送電開始のお知らせ
～2050年のカーボンニュートラル実現に向けクリーンエネルギーの利用を拡大～」
https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/813/20210129_denka_shinomi.pdf

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511